

令和8年度 第1回 中能登町立鳥屋小学校 学校運営協議会 会議録

【日 時】	令和8年5月11日（月）15：00～16：00
【会 場】	中能登町立鳥屋小学校 相談室
【出 席 者】	石過 良則、北村 和江、澤 祐紀恵、干場 和代 学校長、横山 拓生、横山 隆信 渡部 勇太、輪違 好美（50音順） 学校代表者：左近 梨恵 教頭
【事 務 局】	学校教育課：山森担当課長、服部主査 生涯学習課：寺西主査、山口
【次回予定】	未定

【進行】学校教育課：山森担当課長、鳥屋小学校：左近教頭

1. 開会あいさつ

《干場学校長》

皆さんこんにちは。本日はお集まりいただきありがとうございます。

新年度がスタートして1ヶ月半ほどが経ちました。5月の連休も終わり、いよいよ学習や運動など、本格的に取り組むを進めるのにふさわしい良い季節になってきたと感じている。

今年度も昨年度と同様、さまざまな客観的なご意見をいただきながら、子どもたちが将来社会へ出ていく力を育てていけるよう努めてまいりたい。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

2. 会長、副会長の承認

※委員互選により、会長：横山 隆信さん、副会長：澤 祐紀恵さんに決定。

3. 令和8年度学校経営計画について ～干場学校長より、資料を基に説明～

【学校教育目標】 ふるさとを愛し、仲間とともに未来を切り開く児童の育成

重点項目（4点）

① 学び取る力の育成

基礎・基本の定着、対話的な学習、地域人材を活用した学習

② 豊かな心の育成

いじめ・不登校の未然防止、居場所づくり、道徳教育・人権教育
スクールカウンセラー等との連携

③ 安全で健康な生活

早寝早起き・朝食・メディアコントロール、防災教育の推進
心身ともにたくましい児童育成

④ 働き方改革の推進

水曜日を全校5限とし教員の時間確保、教科担任制導入、電話対応時間短縮
業務効率化・職員同士の支え合い

《意見等》

(1) 働き方改革について

●教員の声を反映した改革になっているか？子育てや介護と両立しやすい職場づくりが必要。職員同士が気兼ねなく支え合える職場環境が大切。

➡教職員の意見を取り入れている。「早く帰りやすい雰囲気づくり」に努めたい。

●子どもたちが学校へ行きたい！という気持ちを持ってくれるのが理想。先生方が元気であれば、子どもたちにもいい影響がある。

(2) 不登校支援について

- 不登校傾向の児童について、昨年度より登校機会が増えている。遠足参加や校舎への立ち入りもできるようになってきた。
→焦らず、少しずつ関わり合いを続けていってほしい。

(3) 朝食・生活リズムについて

- 朝食を食べない児童が一定数いる。保護者への啓発が必要。「まずは何か口に入れること」が大切。生活リズムは幼児期から長年継続して取り組んでいくべき課題なので、今後とも栄養教育などを通して指導を続けていってほしい。

(4) 制服・衣替えについて

- 気温上昇に合わせ柔軟な運用が必要。上着を脱げるルールを明確にして、保護者にもわかりやすく周知してほしい。子ども自身が体温調整できるようにしてほしい。
→検討していきたい。

※学校経営計画について承認。

4. CS目標について

【今年度テーマ】 地域とともに育つ

重点内容

- ① 防災教育の充実
実践的な避難訓練、地震を想定した具体的行動訓練、防災・防犯両面での教育
- ② 地域人材を活用した学習支援
授業支援、地域交流活動、多様な学習機会づくり
- ③ 通学路・校内安全確保
危険箇所共有、環境整備、地域と学校の連携強化

《意見等》

- 防災教育について、内容は現在検討段階。PTA 講演会で防災について学ぶ予定。
→珠洲市の事例のように、従来型だけでなく実践的な訓練の導入も検討してはどうか？ 防災と防犯をあわせて考え、避難後の行動や家庭での備えにつながる学びも大切。

5. 桜プロジェクト

- 地域と学校で桜を育てていく必要性を確認。休日には、祖父母と植樹した桜を見にきている子どもたちもいる。今後も学校と地域が一体となって、継続的な活動につなげていきたい。

6. 閉会あいさつ

《横山会長》

活発な意見交換ができ、有意義な協議会となった。今年度もよろしくお願いいたします。